

教員モチベーション・サーベイ



教員モチベーション・サーベイとは

教員の職務生活の満足度と職務への貢献度を測定し、その向上への施策を考えるための情報を提供する調査です。

先生が元気になると

- ・新しいことを試みようとする先生が増える
- ・授業改善に意欲的に取り組む先生が増える
- ・先生の元気に触れて生徒が元気になる

御校の先生の元気度を数値化しましょう。

元気度を高める施策も見えてきます。

それを知る方法があります。次のページをご覧ください。

教員モチベーション・サーベイ

概要

「教員モチベーション・サーベイ（アンケート）」は、教員の職務生活への満足度と職務への貢献度を定期的に測定し、その向上への施策を考えだすための情報を提供する調査です。教員の方々には約20項目（選択式）のアンケートに答えて頂くだけです。その集計結果から御校の実態が、そしてその変化が判明します。そしてその結果を作り出している原因が浮かび上がる構造の調査となっています。よって、**教員満足度を高める施策が明らかになります。**

効果

良い教育は、教員がさまざまな場面で生徒に働きかけることで実現します。教員の働きかけがどれだけ生徒に届くかは、「教員の資質×教員のやる気」で決まります。教育活動は教員と生徒の瞬一瞬の瞬間に生み出されるものですので、**教員のやる気を常に高い状態にしておくことは、よい教育を生徒に提供することにつながります。**

導入校の声

「私自身のリーダーシップに課題があるなあという思いであります。（略）**漠然と感じていた問題を明確にいただいたように思います。**ありがとうございました。このあと、どのように動きをとるか、教頭・部長とも相談をしたいと考えます。」（校長）

質問用紙・回答用紙・アウトプットのイメージ

質問用紙

このアンケートはあなたの勤務する学校の「組織改善」を目的として実施されています。結果はあなたの個人情報を明らかにせず、組織に対する思いを知らぬために実施するものです。今後の組織改善以外の目的で使用する事はありません。調査にご協力ください。

※別紙「回答用紙」にお答えください。

【質問A】以下の1～8の質問について、それぞれ該当する満足度を一つだけ答えて下さい。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

Q1 あなたは生徒や保護者の学校に対する満足感を意識していますか。
Q2 あなたは提案をしていますか。
Q3 あなたは改善に意図を凝らしていますか。
Q4 あなたは同僚ですか。
Q5 あなたは仕事を楽んできますか。
Q6 あなたは上司や同僚との交流を楽しんでいますか。
Q7 あなたは自分の仕事を喜んでいますか。
Q8 あなたは今後も良い人生が期待できますか。

【質問B】以下の質問について、それぞれ「重要と認識しているか」「満足しているか」の二つについて、該当する満足度を一つだけ答えて下さい。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

【組織について】

- 1 場所や環境のよいところで仕事をしている
- 2 組織の理念や目標が気になっている
- 3 仕事の成果はよい評価を受けている
- 4 完全に貢献できている組織がある
- 5 報酬は満足している
- 6 自然環境を大切にしている組織である
- 7 一人ひとりの役割ははっきりしている

【メンバーとの関係について】

- 11 管理職や同僚はよい人である
- 12 自分の意見は聞いてもらえる
- 13 コミュニケーションの頻度は適切
- 14 管理職や同僚と夕食を向にするところがある
- 15 情報にアクセスしている
- 16 個人的ことは話している
- 17 周囲の人に貢献している

【仕事について】

- 21 指示命令は少ない
- 22 自分が成長していると思える/工夫を凝らす仕事をしている
- 23 周囲の人と感謝されている
- 24 自分の仕事の責任は自分で取っている
- 25 成果がわかる仕事をやっている
- 26 好きな仕事をしている
- 27 組織によって重要な仕事をしている

以上で質問はすべて終了です。質問紙・回答用紙ともにご返却ください。ご協力ありがとうございます。

回答用紙

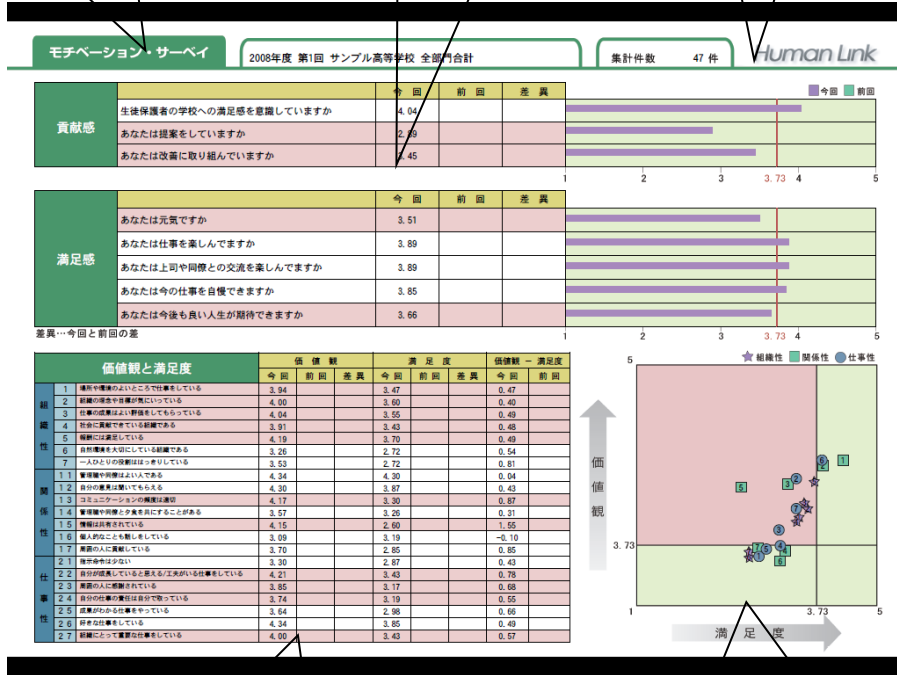
質問A	質問B	【重要と認識しているか】	【重要と認識しているか】	【重要と認識しているか】	
Q1	1	2	3	4	5
Q2	1	2	3	4	5
Q3	1	2	3	4	5
Q4	1	2	3	4	5
Q5	1	2	3	4	5
Q6	1	2	3	4	5
Q7	1	2	3	4	5
Q8	1	2	3	4	5
【組織について】	【重要と認識しているか】	【重要と認識しているか】	【重要と認識しているか】	【重要と認識しているか】	
1	1	2	3	4	5
2	1	2	3	4	5
3	1	2	3	4	5
4	1	2	3	4	5
5	1	2	3	4	5
6	1	2	3	4	5
7	1	2	3	4	5
【メンバーとの関係について】	【重要と認識しているか】	【重要と認識しているか】	【重要と認識しているか】	【重要と認識しているか】	
11	1	2	3	4	5
12	1	2	3	4	5
13	1	2	3	4	5
14	1	2	3	4	5
15	1	2	3	4	5
16	1	2	3	4	5
17	1	2	3	4	5
【仕事について】	【重要と認識しているか】	【重要と認識しているか】	【重要と認識しているか】	【重要と認識しているか】	
21	1	2	3	4	5
22	1	2	3	4	5
23	1	2	3	4	5
24	1	2	3	4	5
25	1	2	3	4	5
26	1	2	3	4	5
27	1	2	3	4	5

アウトプット

良い学校組織とは、一人一人の先生が仕事を通じて一定の貢献感を持てている組織です。そこで、貢献感を「顧客満足を意識しているかどうか」「組織へ提案をしているかどうか」「改善に取り組んでいるかどうか」の3点で評価しています。

先生が良い組織づくりに貢献しようというモチベーションを持つためには、一定の満足感が必要です。そこで、「元気である」「仕事が楽しい」「上司や同僚との交流が楽しい」「この仕事は自慢ができる」「今後も良い人生が期待できる」の5点で満足感を評価しています。

元気を棒グラフで表示しました。前回から比べて高まったかどうかを見ます。



先生の満足感は、働く上で「重要だ」「価値がある」と考えていることについて一定の満足感を得ているかどうかで決まります。そこで、「組織性」「関係性」「仕事性」の3領域で、「先生が重要と考えているが満足度が低い領域」を特定し、改善領域を絞り込みます。

先生の満足感について「組織性」「関係性」「仕事性」の3領域で聞いた項目について、「重要かどうか」「満足しているかどうか」の二つの質問をしてプロットしています。5段階評価で、「重要だ（価値観が高い）」と考えている項目で、「満足度が低い」を改善すべき領域とみなし、赤色の網掛けをします。

実施の手順

「株式会社ヒューマン・リンク（お電話 075-212-7015）」にお電話いただき、「教員モチベーションサーベイに関心がある」とお伝えください。申込用紙をご用意します。



お申し込み書を到着後、質問用紙及び回答用紙を人数分送付いたします。また、実施要領の原紙をお送りいたします。実施要領につきましては適宜御校で印刷し、実施ください。実施後、質問用紙及び回答用紙を返送ください。質問用紙は必ず回収いただきますようお願いします。

※返送先につきましては担当者からお伝えさせていただきます。



質問用紙及び回答用紙到着後、1～2週間程度で結果（A4ヨコ1枚）と結果の見方を送付いたします。

価格

基本料金 1回5万円

※税別料金です。 ※原則、ご訪問しての報告は行いません。

問合せ先

株式会社ヒューマン・リンク



〒604-8141 京都市中京区蛸薬師通東洞院東入る泉正寺町328 西川ビル3階

Tel 075-212-7015 Fax 075-212-7016 <http://www.humanlink.info>

（業務内容）学校経営コンサルティング、学校教職員研修、学校経営者向けセミナー